

株式会社 **クリエイイト SD ホールディングス**



2009年5月期 決算説明会
2009年7月23日

本資料に掲載しております業績予想は現時点における事業環境に基づくものであり、今後様々な要因によって予想と実際の業績が異なる可能性がございます。あらかじめ御承知おきくださいますようお願い申し上げます。
お問い合わせ先 経営企画部:中浦・大野(TEL 045-979-3711)

持株会社体制に移行

今回の連結決算については

各社 以下の期間の数値を連結しております

- ◆(株)クリエイトエス・ディー 2008.6～2009.5
- ◆(株)クリエイトSDホールディングス 2009.3～2009.5
- ◆ウェルライフ(株) BSのみ連結(2009.3)

株式会社クリエイトSDホールディングス

ドラッグストア・調剤事業
株式会社クリエイトエス・ディー

有料老人ホーム・介護予防事業
ウェルライフ株式会社

2009年3月1日

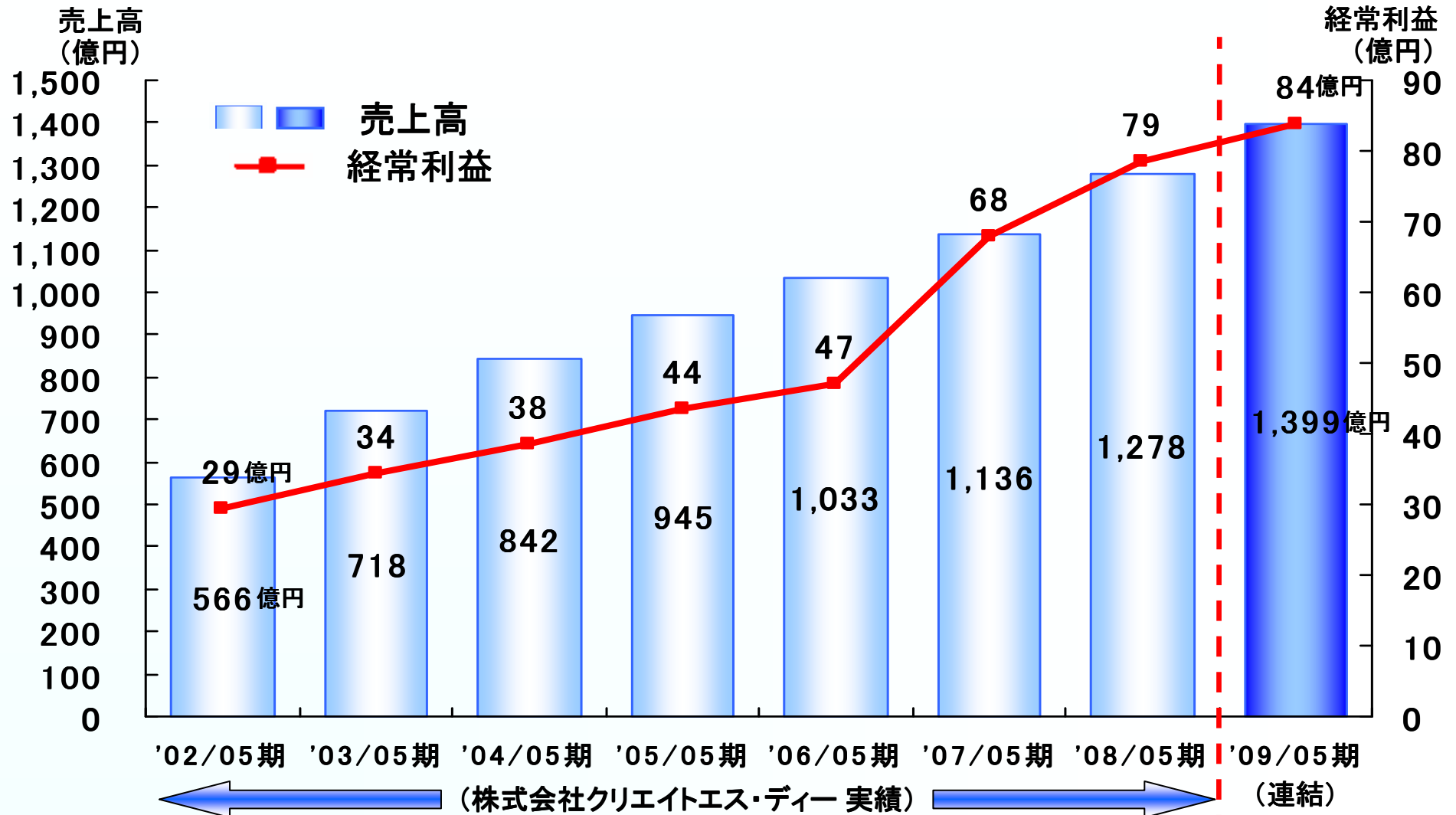
株式交換により(株)クリエイトエス・ディーを完全子会社化

2009年4月3日

ウェルライフ(株)を完全子会社化

2009年5月期 連結実績

実質8期連続の増収増益を達成！



* '02/05期～'08/05期は(株)クリエイトエス・ディー単体の実績を掲載しております

1. 2009年5月期のPL(連結)

| | 2008.5期 (クリエイトエス・ディー) | | 2009.5期 (連結) | | | |
|-------|--------------------------|------------|-----------------|------------|------------|------------|
| | <百万円> | 構成比 (%) | <百万円> | 構成比 (%) | 前期比 (%) | 計画比 (%) |
| 売上高 | 127,817 | 100.0 | 139,932 | 100.0 | 109.5 | 98.5 |
| 売上総利益 | 33,189 | 26.0 | 37,269 | 26.6 | 112.3 | 101.3 |
| 販売管理費 | 25,457 | 20.0 | 29,094 | 20.8 | 114.3 | 101.5 |
| 営業利益 | 7,732 | 6.0 | 8,175 | 5.8 | 105.7 | 100.7 |
| 経常利益 | 7,860 | 6.1 | 8,396 | 6.0 | 106.8 | 101.2 |
| 当期純利益 | 4,260 | 3.3 | 4,510 | 3.2 | 105.9 | 103.4 |

* 連結損益計算書は(株)クリエイトエス・ディーの通期(2008.6.1~2009.5.31)の損益計算書計上額に、株式交換効力発生以降(2009.3.1~2009.5.31)の(株)クリエイトSDホールディングスの損益計算書を連結しております

2. 2009年5月期のBS(連結)

(単位:百万円)

主な増減要因

| | 2008.5期末 (クリエイトエス・ディー) | 2009.5期末 (連結) | 増減 |
|--------------|---------------------------|------------------|--------|
| 資産合計 | 46,162 | 53,560 | +7,398 |
| 流動資産 | 26,952 | 30,654 | +3,701 |
| 固定資産 | 19,209 | 22,906 | +3,696 |
| 負債合計 | 23,771 | 27,376 | +3,604 |
| 流動負債 | 22,647 | 24,811 | +2,164 |
| 固定負債 | 1,124 | 2,564 | +1,440 |
| 純資産合計 | 22,390 | 26,184 | +3,793 |
| 負債・純資産 合計 | 46,162 | 53,560 | +7,398 |

資産合計
商品 1,049百万円増加
固定資産 3,696百万円増加

負債合計
買掛金 1,652百万円増加

純資産合計
配当金 710百万円による減少
当期純利益 4,510百万円計上

自己資本比率は48.9%

参考:クリエイトエス・ディー
'08/05期自己資本比率 48.5%

* 連結貸借対照表は(株)クリエイトエス・ディーの2009.5.31の貸借対照表計上額に、(株)クリエイトSDホールディングスの同日付貸借対照表及びウエルライフ(株)の2009.3.31付貸借対照表を連結しております

3. 2009年5月期のCF(連結)

(単位:百万円)

| | 2008.5期 (クリエイトエス・ディー) | 2009.5期 (連結) | 増減 |
|---------------------|--------------------------|-----------------|--------|
| 営業活動による キャッシュフロー | 5,508 | 6,013 | +505 |
| 投資活動による キャッシュフロー | ▲3,955 | ▲4,183 | ▲228 |
| 財務活動による キャッシュフロー | ▲601 | ▲768 | ▲167 |
| 現金及び現金同 等物の増加額 | 951 | 1,061 | +110 |
| 現金及び現金同 等物期首残高 | 10,304 | 11,255 | +951 |
| 現金及び現金同 等物の期末残高 | 11,255 | 12,317 | +1,061 |

主な内訳

- ・税引前当期純利益 7,956百万円
- ・減価償却費 1,862百万円
- ・法人税等支払額 3,909百万円

- 32店舗の出店に伴う
- ・有形固定資産の取得 2,808百万円
- ・建設協力金貸付 817百万円

- ・長期借入金返済 51百万円
- ・配当金 710百万円

* 連結キャッシュフロー計算書は㈱クリエイトエス・ディーの通期(2008.6.1~2009.5.31)のキャッシュフロー計算書計上額に、株式交換効力発生以降(2009.3.1~2009.5.31)の㈱クリエイトSDホールディングスのキャッシュフロー計算書及びウェルライフ㈱の2009.3.31現在の現金及び現金同等物を連結しております

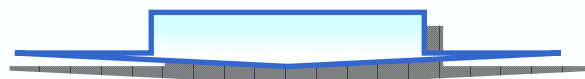
ドラッグストア事業 実績

1. 出店について



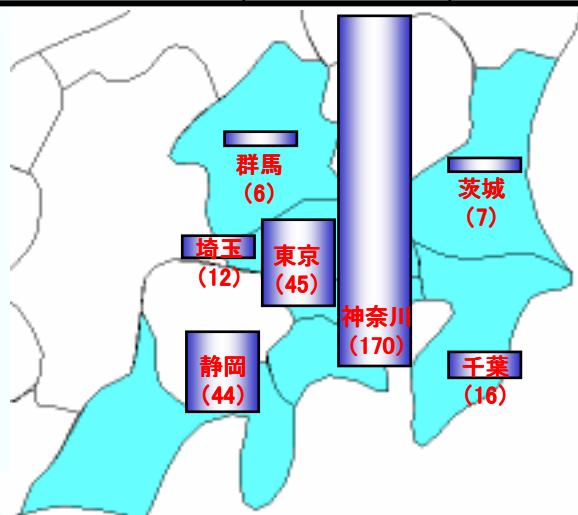
地域別出店状況

| | 神奈川 | 東京 | 静岡 | 埼玉 | 千葉 | 群馬 | 茨城 | 合計 |
|-------------|-----|----|----|----|----|----|----|----|
| 2009.5期 出店数 | 12 | 4 | 6 | 4 | 2 | 1 | 3 | 32 |



()内は調剤専門薬局の内数

| | | | | | | | | |
|-------|--------|-------|----|----|----|---|---|--------|
| 期末店舗数 | 170(8) | 45(1) | 44 | 12 | 16 | 6 | 7 | 300(9) |
|-------|--------|-------|----|----|----|---|---|--------|



期初計画の35店舗に対して3店舗の未達

タイプ別出店数

郊外単独型: 26

郊外複合型: 2

駅前型: 1

NSCインショップ型: 3

2. 部門別実績について

引き続き、仕入原価の引き下げと高利益商材の集中販売の効果で
 売上総利益率は**26.6%**(前期差+0.6pt)に上昇した

医薬品部門 前期差+1.3pt(39.1→40.4%)

冬場のインフルエンザ・風邪予防関連及び4月～5月にかけての
 新型インフルエンザ関連の影響もあり、売上は11.1%増、
 売上総利益率は1.3pt改善。

化粧品部門 前期差+2.2pt(28.0→30.2%)

引き続き、ノープリントプライス商品の構成比拡大及び
 PB商品の構成比及び利益率アップの効果で売上総利益率は
 2.2pt上昇。

食料品部門 前期差▲0.7pt(17.7→16.9%)

仕入原価の上昇及び売価引き下げにより、
 売上総利益率は0.7ptダウン、一方売上は12.2%増。

日用雑貨品部門 前期差+1.2pt(24.2→25.4%)

前期仕入原価高騰商品(紙関係)の
 原価引き下げあり。

| | 2009.5期 | | | 売上総利益率 | |
|-------|--------------|------------|------------|--------|------------------|
| | 売上高 <百万円> | 構成比 (%) | 前期比 (%) | <%> | 前期比 増減 (%) |
| 医薬品 | 32,708 | 23.4 | 111.1 | 40.4 | +1.3 |
| 化粧品 | 24,899 | 17.8 | 106.3 | 30.2 | +2.2 |
| 食料品 | 42,337 | 30.2 | 112.2 | 16.9 | ▲0.7 |
| 日用雑貨品 | 26,817 | 19.2 | 107.8 | 25.4 | +1.2 |
| その他 | 13,168 | 9.4 | 106.7 | 19.4 | ▲0.3 |
| 合計 | 139,932 | 100.0 | 109.5 | 26.6 | +0.6 |

PB商品の推移(全社)

| | アイテム数 (SKU) | 売上高 (百万円) | 売上構成比 |
|---------|----------------|--------------|-------|
| 2007.5期 | 653 | 11,792 | 10.7% |
| 2008.5期 | 731 | 13,487 | 10.9% |
| 2009.5期 | 720 | 14,302 | 10.6% |

*“その他”の部門には ベビー用品・衣料品・ペット・園芸・DPE等が含まれます。

3. ローコストへの取り組みについて①

販売管理費比率は20.0%から20.8%へ上昇したものの
OTC既存店は前期比**99.3%**で運用

全社をあげた**徹底的なローコスト施策**に着手！
⇒ローコストに着手できるように 経費を分解して考える

■ 人件費
(前年比100.5%)

AMが集中的に店舗で作業改善を実行！
人時数をコントロールすることにより
パートナー・アルバイトの単価上昇分を吸収

■ チラシ代
(前年比60.8%)

①効果的な配布エリアを分析して選定
②1枚当りの印刷単価の引き下げ
③折込代の引き下げ

■ その他
(前年比97.9%)

「単価」と「数量」に分けて管理を実施

* '10/05期は主要経費100項目について担当者を決めて
更に管理レベルを向上させる

3. ローコストへの取り組みについて②

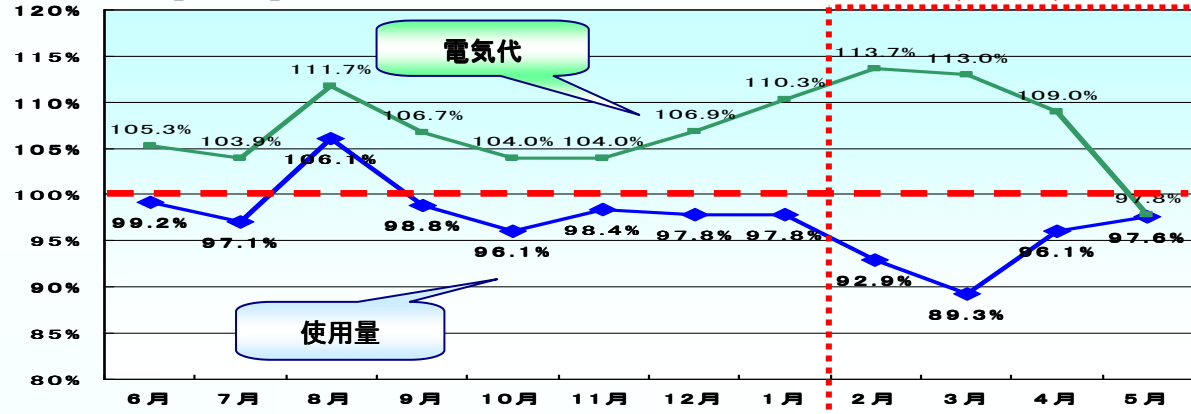
例1) 水光費(電気代)

「使用量」を把握・管理することで
取り組み効果が見える化

単価上昇により金額は増加したものの
約23百万円の削減効果!

* '09/02~'09/05実績

電気の「使用量」「金額」の前年比推移(既存店)



例2) 包装費(レジ袋代)

「お買物袋ご持参運動」の推進

ご持参率は9.7%へ('09/05月度)
約14百万円/年の削減

CO2排出量は
電気代で515千ℓ・レジ袋代で50百万ℓの削減

4. 調剤部門について

7店舗(併設)を新規開局
 * 1店舗(併設)を閉鎖 **純増6店舗**

'09/05期末店舗数 **35店舗**

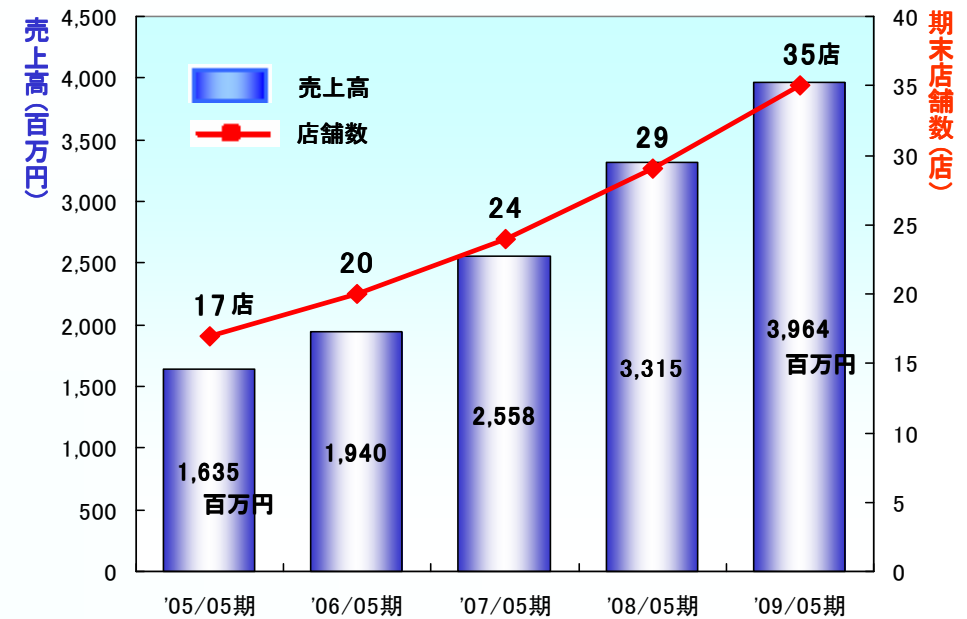
調剤専門薬局
9店舗

+

併設薬局
26店舗

- ◆地域の核店舗に開設
- ◆介護施設と連携して訪問服薬指導を実施

調剤部門の売上高・店舗数推移



5. ウェルライフ(株)について



- 1.商 号 ウェルライフ株式会社
- 2.主な事業内容 介護付有料老人ホームの運営・管理
- 3.事業所 ①介護付有料老人ホーム ウェルハイム東京
② // ウェルハイム八王子
③デイサービス サロン・デイ・ウェルハイム
- 4.従業員数 58名(2009年3月末現在)
- 5.資本金 338百万円

直近2年間の実績

| | 2008.3期 | 2009.3期 |
|-----|---------|---------|
| 売上高 | 749百万円 | 740百万円 |



2010年5月期 計画

2010年5月期の予想(連結)

実質9期連続の増収増益を目指す!

| | 2009.5期(連結実績) | | 2010.5期(連結予想) | | |
|-------|----------------|--------------|----------------|--------------|--------------|
| | <百万円> | 構成比(%) | <百万円> | 構成比(%) | 前期比(%) |
| 売上高 | 139,932 | 100.0 | 148,400 | 100.0 | 106.1 |
| 売上総利益 | 37,269 | 26.6 | 40,173 | 27.1 | 107.8 |
| 販売管理費 | 29,094 | 20.8 | 31,548 | 21.3 | 108.4 |
| 営業利益 | 8,175 | 5.8 | 8,620 | 5.8 | 105.4 |
| 経常利益 | 8,396 | 6.0 | 8,950 | 6.0 | 106.6 |
| 当期純利益 | 4,510 | 3.2 | 4,570 | 3.1 | 101.3 |

| | |
|-------|----------------------------|
| 設備投資 | 3,600百万円(前期比79.1%) |
| 減価償却費 | 2,140百万円(前期比114.9%) |

ドラッグストア事業 計画

1.ドラッグストア事業の成長戦略

関東・東海圏に強固なドミナントを形成する
 ～最重点地区は 神奈川・静岡・東京～

郊外型店舗における3都県での店舗数シェアNo.1を維持！

2008年中の決算より
 クリエイトエス・ディーの
 都県別店舗数シェア

| | 神奈川 | 東京 | 静岡 | 合計 |
|--------|-----|----|-----|-----|
| 店舗数シェア | 32% | 8% | 13% | 18% |
| 順位 | 1位 | 4位 | 4位 | 1位 |

出典：HCFドラッグストア経営統計2009年版

引き続き200～300坪の郊外型ドラッグストアを中心に出店！

2009年5月末時 店舗数

| | |
|-----|------|
| 神奈川 | 170店 |
| 東京 | 45店 |
| 静岡 | 44店 |
| その他 | 41店 |
| 合計 | 300店 |

5年後には450店舗へ！

| | |
|-----|------|
| 神奈川 | 250店 |
| 東京 | 70店 |
| 静岡 | 70店 |
| その他 | 60店 |
| 合計 | 450店 |

8年後には600店舗へ！

| | | |
|-----|------|-----|
| 神奈川 | 300店 | 40% |
| 東京 | 100店 | 15% |
| 静岡 | 100店 | 15% |
| その他 | 100店 | — |
| 合計 | 600店 | |

店舗数シェア

3都県で
 500店舗
 体制へ

2. この2年間は出店を抑制 既存店の活性化に注力する！

収益体質の更なる強化を図っておき・・・

⇒6年制薬学生卒業時(2012年4月)より再加速する！

新規出店 25店舗

- ・「質の高い店舗」を厳選して出店
- ・神奈川県を中心に既存ドミナントエリアを深耕

2010年5月期 出店計画

| 神奈川 | 東京 | 静岡 | 埼玉 | 茨城 | 合計 |
|-----|----|----|----|----|----|
| 15 | 3 | 5 | 1 | 1 | 25 |

退店 4店舗

- ・契約期間満了店舗が中心

2010年5月末店舗数(計画)

| 神奈川 | 東京 | 静岡 | 埼玉 | 千葉 | 群馬 | 茨城 | 合計 |
|--------|-------|----|----|----|----|----|--------|
| 183(8) | 47(1) | 49 | 13 | 15 | 6 | 8 | 321(9) |

3. 既存店の活性化策

1. 売価引き下げによる集客力アップ

GMS・SM等 他業態との競争も一段と激化

高頻度商品の売価引き下げにより価格優位性を維持

- ・家計応援セール
- ・売り切れ御免セール
- ・期間特売

2. 利便性向上による集客力アップ

日々変化する顧客ニーズを調査・分析して満足度を向上

- ・強化カテゴリーの品揃え拡充
- ・集客カテゴリーの追加
- ・便利サービスの追加



その他にも

各種販売コンテストの実施により**売場づくりの活性化**を図る

* 同時に従業員のスキルアップにも繋がる

4. 調剤部門

調剤事業

新店出店

併設中心に10店舗出店

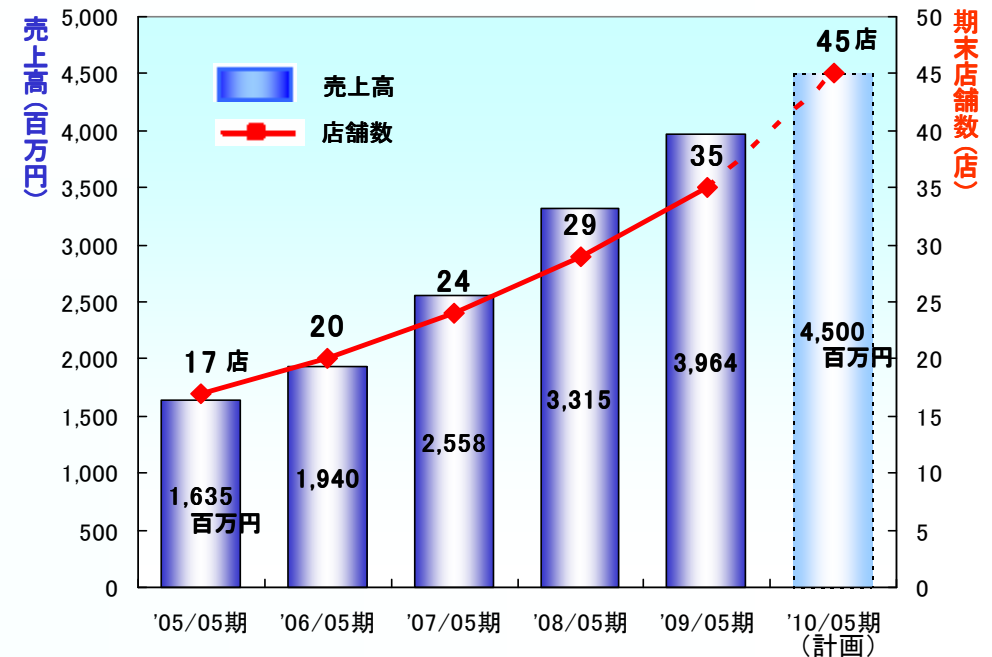
* 期末店舗数45店舗(計画)

訪問服薬指導の強化

・7施設開拓(全17施設へ)

- ・医師・看護師・介護スタッフと連携してチームで入居者をサポート
- ・併設店舗にて施設からの処方箋を応需
⇒収益性の改善を図る

調剤部門の売上高・店舗数推移



5.介護部門

1.デイサービス施設「サロン・デイ・ウェルハイム」の展開

- ・機能回復訓練による介護予防＋サロンによるコミュニケーションの場の提供を図る新しい形のデイサービス
- ・多店舗展開のための検討を実施 ドラッグストアへの併設も視野に

2.グループカを活かし 老人ホーム入居者へのサービス向上

- ・クリエイトエス・ディーの薬剤師・栄養士との連携により入居者の満足度を更に向上させる
- ・クリエイトエス・ディーからの介護・生活関連商品の供給

クリエイトエス・ディーにとっても
売上・利益面でのシナジー効果あり